

宮盛座



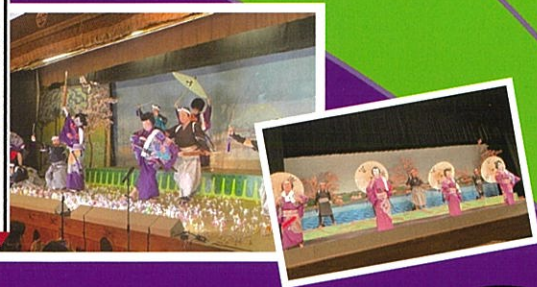
大規模改修工事
完成記念

柿落 どしどし公演

三郷歌舞伎保存会

● 演目 青砥稿花紅彩画
あおとぞうしはなのにしきえ
いなせがわせいぞいのぼ

～ 稲瀬川勢揃の場 ～



2026年

6月28日 日

恵那市三郷町佐々良木 宮盛座

入場無料

※整理券が必要です

配布定員 200名

申込先着順

時間 開演：午前10時45分～
(開場：午前10時15分～)

駐車場 恵那市消防本部三郷コミュニティ
消防センター
恵那市三郷町佐々良木1475-1

駐車場案内



【主催】恵那市教育委員会、(公財)恵那市文化振興会

【協賛】三郷町佐々良木区、三郷歌舞伎保存会

観覧申込方法

【申込開始】6月10日(水) 午前10時～

以下のいずれかの方法にてお申込みください。
(1名の申し込みにつき2名分まで申し込み可能)

- 1 入場整理券を恵那文化センターもしくは三郷振興事務所で受け取る。
- 2 応募フォームから申し込む
※入場の際に応募時の返信メールを確認いたします。

申し込み応募フォーム▶



● 演目 朝比奈三番叟
あさひなのさんばそつ

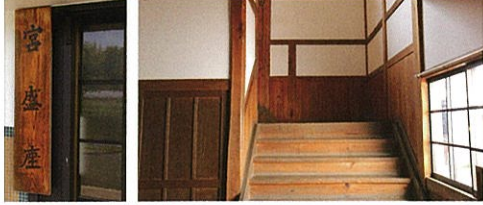
中村らいつる



三郷町文化センター、三郷町公民館、三郷町図書館、三郷町生涯学習センター

お問い合わせ

恵那市教育委員会事務局 文化課
TEL 0573-26-2153



宮盛座



大規模改修工事
完成記念

2026年
6月28日 開催

柿落 とし公演



三郷 宮盛座

宮盛座(佐々良木公民館)の歴史について

戦後、地元の人々の熱意により地芝居が復活し、昭和28年10月、三郷村は芝居小屋「宮盛座」の要素を取り入れた総合公民館(木造平屋建て553.6㎡)を建設しました。舞台には花道や2階さじき席を設け、楽屋は別棟とするなど往時の雰囲気を再現しています。以降、この舞台を拠点に歌舞伎保存会の活動や地域住民の交流の場として活用されてきましたが、老朽化に伴い、今回、国の「新しい地方経済・生活環境創生交付金(第2世代交付金)」を活用し改修工事が行われました。

Profile 出演者紹介



NAKAMURA ICYO

● 3代目 中村 いてう

立役。小柄でキビキビとした動き。時に驚くほど、師匠・十八代目中村勘三郎の面影と重なって見えることがあります。世話物の町人から時代物の赤っ面まで幅広い役柄をこなす懐の深い立役で、平成中村座では『弁天小僧』の蔭頭や『仮名手本忠臣蔵』祇園一力茶屋の富森助右衛門など、様々な役に挑戦してきました。一門の立師(たてし)も勤めており、今後の活躍に大きな期待がかかっています。

経歴
恵那市山岡町出身。1981年生まれ。2000年国立劇場第15期歌舞伎俳優研修修了。4月国立劇場『夏祭浪花鑑』の祭の若い衆、捕手で原田大樹の名で初舞台。01年4月五代目中村勘九郎(十八代目中村勘三郎)に入門し、歌舞伎座『義経千本桜』の軍兵ほかで中村いてうを名のる。15年4月平成中村座『魚屋宗五郎』の小奴三吉ほかで名題昇進。

*「歌舞伎俳優名鑑」より引用

● 演目 朝比奈三番叟
あさひなのさんばそう

ASAHINANOSANBASO



三番叟(さんばそう)は、能の「式三番」をもとにした、歌舞伎や人形浄瑠璃の祝儀舞踊です。鈴を手に、五穀豊穡や天下泰平を願いながら力強く舞うのが特徴で、歌舞伎ではお祝いの演目として上演されます。様々な三番叟がある中で今回は、朝比奈三番叟を演じます。歌舞伎の首我物でお馴染みの朝比奈三郎が、三番叟に扮して踊る演目です。



MISATOKABUKIHOZONKAI

● 三郷歌舞伎保存会

昭和の49年か50年頃に三郷歌舞伎愛好会として再興し、続いてきております。ここ30年近く大人の歌舞伎公演は出来ませんでした。令和5年度に恵那文化センターの伝統芸能大会で上演を果たし、令和7年3月2日ようやく宮盛座での復活公演となりました。



【主催】恵那市教育委員会、(公財)恵那市文化振興会
【協賛】三郷町佐々良木区、三郷歌舞伎保存会

お問い合わせ 恵那市教育委員会事務局 文化課
TEL 0573-26-2153